

## 《LINEの基礎知識②(LINEでできること)》

北海道教育委員会  
ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

### LINEでできること

前回、「LINEはインストールしている機器同士で無料通話、無料チャット(文字によるやり取り)を行うことができます」と説明しましたが、今回はその各機能について説明をします。LINEでできることは大きく分けて「無料通話」「無料チャット」「タイムラインへの投稿」の3つです。

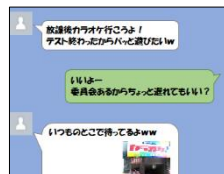
#### 《無料通話》

LINEをインストールしている機器同士では、携帯電話会社、通話時間などにかかわらず常に無料で通話することができます。また、ビデオ通話機能では、お互いのカメラで映している映像を見ながら通話をすることができます。

#### 《無料チャット》

LINEの無料チャットは「トーク」と呼ばれていて、メールのように文字で相手とやり取りをすることができます。一対一のやり取りのほか、複数の人にメッセージを送ることができる「グループトーク」という機能もあります。

※無料チャットの画面イメージ



#### 《タイムライン》

タイムラインは、自分の近況などを投稿し、LINE上の友だちに公開することができる機能です。また、友だちのタイムラインにコメントをつけることもできます。自分と友だちの近況を共有できるという点でTwitterに似た機能です。

※タイムラインの画面イメージ



無料通話、無料チャットは双方のコミュニケーションを目的としていますが、タイムラインは自分のことを一方的に発信することを目的としています。

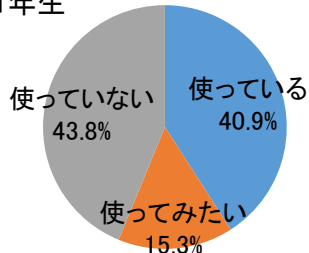
無料チャット、タイムラインはどちらも文字だけではなく、画像や動画を添付することも可能です。

### LINEでのコミュニケーション

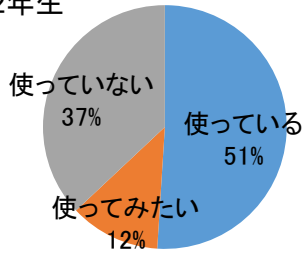
道内のある中学校を対象とした、LINEの利用率のアンケート結果は以下のとおりです。

#### 《LINEの利用率(中学生)》

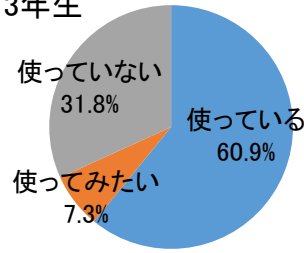
1年生



2年生



3年生



アンケートの結果では、学年が上がるにつれてLINEを使っている割合が増加しています。3年生ではLINEを使っている、または使ってみたいという意見が全体の7割近くを占める結果になっていて、子どもたちの間でもLINEが広く浸透していることがわかります。

LINEの無料チャットを含め、インターネット上のコミュニケーションは主に文字だけで行われることが多く、意思の疎通が上手に取れず、誤解を生むことも少なくありません。LINEなどを利用する際には、書いた文章を、送る前に読み直して、誤解が生まれる書き方になっていないか、受け取る側がどう思うかなどをもう一度考えてから送るように指導することが重要です。